

対象年度	令和 8年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	外国語指導助手派遣事業							予算事業名	外国語指導助手派遣事業費			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令				
			10	01	03	06	経常経費					
総合計画体系	未来を担う子どもと 生き生きした市民を育む地域を目指そう 地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくり							事業の区分	主要事業			
	学校教育の実践								重点事業			
事業期間	継続 (平成26年度～ 年度)							担当課係等	学校教育課 指導課			
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】					
中学校においては、外国語指導助手が英語教師とともに授業に入り、直接会話指導や発音指導等のコミュニケーション活動の支援をする。小学校においては、外国語の授業の中で外国語指導助手がコミュニケーション活動の中心となって学習を支援する。							各市とも外国語指導助手 (ALT) を活用し、英語教育に取り組んでいる。					
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】					
外国語指導助手 (ALT) 7人を派遣し、中学生の英語によるコミュニケーション能力や小学生の外国語 (英語) 教育の充実を図る。 ・小学校5・6年生 (年間70時間) ・中学校1～3年生 (年間70時間) ※令和7年度より8人派遣し、小学校3・4年生 (年間35時間) も対応 ※令和8年度より新規事業「英語学習推進事業」へ統合							外国語指導助手 (ALT) ・小中学校児童生徒					
							【事業をとりまく環境の変化】					
							学習指導要領が改訂され、小・中・高等学校で一貫した外国語教育が求められている。本市では、「小学校英語活動推進事業」と併せて、英語教育の充実に努める。					
【令和 8年度 事業内容】				【令和 9年度 事業内容】				【令和10年度 事業内容】				

■ 事業費

		R06年度	R07年度			
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	0	0			
	県 支 出 金	0	0			
	地 方 債	0	0			
	そ の 他	0	0			
	一 般 財 源	26,283	30,462			
歳 入 計 (千 円)		26,283	30,462			
歳 出 内 訳	節 (番 号 + 名 称)	金額 (千円)	金額 (千円)			
	12 委託料	26,283	30,462			
歳 出 計 (千 円) (A)		26,283	30,462			
伸 び 率 (%)			15.90			
備 考	総合計画 98 ページ 予算書 181 ページ					

令和 6年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	年間授業時間数	時間	目標	70.00	70.00	70.00
	小学校5・6年生70時間		実績	70.00	0.00	0.00
	年間授業時間数	時間	目標	70.00	70.00	70.00
	中学校1～3年生70時間		実績	70.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	文部科学省の施策と合致しており、必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政以外ではできない事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在の手段が妥当である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらも言えない	ALTの室に課題がある場合もあるが、都度改善策を講じている。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	広い範囲に便益が提供されており、偏りは見られない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	児童生徒の英語に対する学習意欲や興味・関心に高まりが見られる。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	授業の質向上に向けて、改善を図りながら進める。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
有能なALTを確保するために契約内容の吟味に努める。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
平成30年度から派遣委託・複数年契約としているため、安定したALTの確保が図られている。派遣委託の内容として、今後は授業以外のイングリッシュキャンプや結いパス（9年間学習記録）といった事業を検討していく。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置	
方向性の具体的内容 今後も、安定したALTの確保を図っていくために、長期契約を継続したい。現在の配置（12校に6名派遣）では、1名が複数校を掛け持ちしている状態であり、児童生徒と授業以外での触れ合いができていない。英語教育の充実を考えると、英語での日常会話が重要である。授業時間以外にも児童生徒と触れ合えるよう、ALTの人数を増やしたいと考えている。	
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input checked="" type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 小学校低学年への派遣対象学年の拡充を踏まえ、英語活動推進事業として新設（小学校英語活動推進事業と統合）	
管理課連絡欄	